

和歌山県 話題事項
令和8年5月26日
資料提供済
令和8年5月20日

知らないオドロキが色々々々



梅雨や台風が来る前に確認を！ ～風水害への備えをお願いします～

6～10月は梅雨や台風により大雨が降りやすく、土砂災害や河川氾濫の危険性が高まります。さらに、近年は線状降水帯による大雨の発生など、雨の降り方が集中化・激甚化しています。県民の皆様にあっては、今一度、風水害への備えをお願いします。

○令和5年6月台風第2号による本県の被害

- ・人的被害 死者2名、行方不明者1名
- ・住家被害 3,147件（床上浸水964棟 床下浸水2,131棟）
- ・その他 県管理道路通行止め87箇所、大規模土砂災害6箇所、県管理河川被害399箇所 他

《風水害をはじめとする災害への備え》

1. 防災情報に注意して早めの避難を！

- ①災害に警戒が必要な時は、新聞・TV・ラジオなど様々な媒体で発信される情報を積極的に入手しましょう！
- ②線状降水帯の発生が予測される時などは、大雨に特別の警戒をして、**明るいうちから早めの避難を！**

2. 県からも防災情報を発信！

県では、備えも含めた防災情報を発信しています。**事前に登録を！**（詳細は次ページ参照）

- ①「和歌山県防災ナビ」アプリ
- ②「和歌山県防災わかやまメール」
- ③ 和歌山県危機管理部の公式X（旧twitter）「防災わかやま」

3. 避難について家族で話し合いを！

日頃から、市町村発行のハザードマップで、自分が生活している地域の**災害リスクや指定緊急避難場所、避難経路を確認**しましょう。
家族で連絡方法や避難先について話し合っておきましょう。

4. 家庭での備蓄の点検！

災害に備え、「避難バッグ」や**およそ1週間は自足できる「備蓄品」**を準備しておきましょう！

担当者	防災企画課 増本、藤井 災害対策課 的場
連絡先	073-441-2271（防災企画課） 073-441-2262（災害対策課）

防災情報収集手段

○防災ナビアプリの配信

- ・避難場所とそのルートを簡単に検索
- ・防災情報を自動配信
- ・家族が避難した場所が確認可能
- ・避難トレーニングが可能
- ・河川水位や土砂災害危険度情報の表示が可能
- ・備蓄品の品目・数量を人数構成と備蓄日数に応じて計算



【避難ルート表示】



【家族の居場所確認】



【河川水位情報】



【土砂災害危険度情報】



【防災備蓄計算】

必要な備蓄品リスト		
以下のリストを参考に必要なものを備蓄するよう心がけましょう。		
人数(全席)	4人	：80L
うち 乳幼児(0-2歳)	1人	：63食
備蓄日数	7日	：21箱
備蓄品		：21箱
飲み物		：21本

○防災わかやまメール配信サービスで気象情報等を早期に提供

県内の気象情報や地震・津波の情報、避難指示等の発令情報など、さまざまな情報をメールで配信（登録制）

[配信する情報]

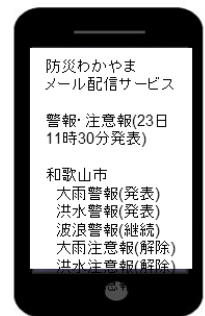
気象情報、地震・津波情報、雨量情報、河川水位情報、
県管理ダム放流情報、避難発令情報、避難所情報、被害情報・
その他緊急情報

[登録方法]

「regist@bousai.pref.wakayama.lg.jp」に空メールを送信

QRコードを携帯電話で読み込んでメールを送信することもできます

※登録前に「bousai.pref.wakayama.lg.jp」ドメインからのメールを受信できるように設定してください



○和歌山県危機管理部の公式 X(旧 Twitter)アカウント「防災わかやま」

- ・防災に関する情報などを X(旧 twitter)で発信
- ・ユーザー名「@bousaiwakayama」

○エリアメール（NTT ドコモ）、緊急速報メール（au、ソフトバンク、楽天モバイル）で緊急情報を発信（登録不要）

- ・県内の津波の警報・注意報や指定河川の洪水、避難指示など緊急情報を携帯電話に配信
- ・武力攻撃や大規模テロなどの国民保護にかかわる警報などの通知を受けたときに配信
- ・登録していなくても、緊急時には一定エリアに配信

（参考）令和8年5月29日から防災気象情報が新しくなります。

新たな防災気象情報について(令和8年～)【気象庁 HP】

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/keiho-update2026/index.html>